

授業科目名	医事コンピュータ知識		科目コード	201043		
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学 年	2 年	
担当教員	川越 浩一		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 )			
	実務経験内容 コンピュータ会社に 10 年間勤務し、主に電話系のシステム開発に従事 プログラミングや開発業務に携わった経験を活かし、IT に関する基礎知識 や IT 業界の仕組みについて理解させる授業を行う					
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	60 時間		
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位		
使 用 テキスト 1	書 名	改訂 医事コンピュータ関連知識				
	著 者	菊池 聖一、野口 孝之				
	出版社	建帛社				
使 用 テキスト 2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・ コンピュータの基礎知識を学び、レセコン等の病院内の情報処理機器の動作や仕組みについて理解することを目的とする ・ 医事コンピュータ検定試験 3 級の合格を目標とする						
<授業の概要・授業方針> ・ テキストを中心にコンピュータの本体、周辺機器の役割等を理解する						
<成績基準・評価基準> ・ 授業態度、授業への取り組みによる評価が 2 割、検定試験結果による評価が 8 割とする						
<使用問題集・注意事項> ・ 医療事務コンピュータ技能検定試験問題集 3 級						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・ 関連科目「医事コン実習 I」						

授業科目名		医事コンピュータ知識
回	授業内容	備考
1	コンピュータの種類	
2	コンピュータの情報表現1	
3	コンピュータの情報表現2	
4	コンピュータの仕組みと動作1 (5大装置①)	
5	コンピュータの仕組みと動作2 (5大装置②)	
6	コンピュータの仕組みと動作3 (機能①)	
7	コンピュータの仕組みと動作4 (機能②)	
8	コンピュータの仕組みと動作5 (周辺装置①)	
9	コンピュータの仕組みと動作6 (周辺装置②)	
10	コンピュータの仕組みと動作7 (入出力)	
11	コンピュータの仕組みと動作8 (インターフェース)	
12	ソフトウェア1 (基本ソフトウェア)	
13	ソフトウェア2 (応用ソフトウェア)	
14	ソフトウェア3 (ミドルウェア)	
15	ソフトウェア4 (OSの役割)	
16	ソフトウェア5 (OSの機能)	
17	ソフトウェア6 (OSの種類)	
18	ソフトウェア7 (名称と機能)	
19	ソフトウェア8 (GUI)	
20	ソフトウェア9 (Windows の管理機能)	
21	ソフトウェア10 (Windows の基本操作)	
22	ソフトウェア11 (ワープロソフトの機能)	
23	ソフトウェア12 (文字フォントの種類)	
24	ソフトウェア13 (日本語入力システム)	
25	ソフトウェア14 (入力・編集時の機能と名称)	
26	演習問題1	
27	解答・解説	
28	演習問題2	
29	解答・解説	
30	演習問題3	

31	解答・解説	
32	演習問題4	
33	解答・解説	
34	演習問題5	
35	解答・解説	
36	医事コン検定3級過去問題1	
37	解答・解説	
38	医事コン検定3級過去問題2	
39	解答・解説	
40	医事コン検定3級過去問題3	
41	解答・解説	
42	医事コン検定3級過去問題4	
43	解答・解説	
44	医事コン検定3級過去問題5	
45	解答・解説	
46	医事コン検定3級過去問題6	
47	解答・解説	
48	医事コン検定3級過去問題7	
49	解答・解説	
50	医事コン検定3級過去問題8	
51	解答・解説	
52	医事コン検定3級過去問題9	
53	解答・解説	
54	医事コン検定3級過去問題10	
55	解答・解説	
56	医事コン検定3級過去問題11	
57	解答・解説	
58	医事コン検定3級過去問題12	
59	解答・解説	
60	まとめ	